2025年度 阿南中通信「阿南中ソウル」

阿南中SOUL

発行 学校長 岡田 栄司

(No.2)8月1日号

「頑張ることはかっこいい」

夏休みです。みなさんいかがお過ごしですか。新年度も四ヶ月が過ぎました。ホームページの更新に夢中になり、この阿南中通信「阿南中SOUL」の発行が全くできませんでした。月一回は発行しようと思っていたのですが、自分のだらしなさを恥ずかしく思いながらも、阿中生のみなさんから元気をもらい、楽しい四ヶ月を過ごせたことに改めてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

これまでの四ヶ月をふり返って、5月15日に行われた体育祭について少し書かせてください。閉会式で私は、**「今まで見た体育祭でNo.1です。」**とみなさん言いました。これは大げさでも適当に言っているのでもありません。本当に、あれほどまでもエネルギーやアイデアに溢れた体育祭は見たことがありません。それほどすごい体育祭でした。私が特に感動したのは、最終種目の「玉入れ」と「みんなでジャンプ」です。

体育祭の最終種目は一般的には選手リレーが多いように思いますが、最後の競技が「集団種目」だったのは非常に印象的でした。**玉を数えるのにあれほどどきどきしたこともありません。また「みんなでジャンプ」にあれほど感動したこともありません。**
そして、3年学級担任の言葉で、3年生が円陣を組んだとき・・・。

「これが阿南中か・・・。」私はとにかく圧倒されました。

体育祭の後、各学年で発行してくれている学年だよりや、人権教育主事さんが作成してくれている、人権通信「ACE」に、生徒のみなさんの感想が載せられていました。これらのなかに**「頑張ることはかっこいい。」**という言葉を書いてくれている人がいました。

素敵だなあと私は思いました。私は阿南中を一生懸命がんばっている人に拍手が送られる学校になってほしいと思っています。それがやさしさ日本一を掲げる阿南中の姿だと思っています。私も「クールでかっこいい」よりも、
「ずっこけても、かっこわるくても、はりきって頑張る大人」をめざしています。

ここまで読んでくれてありがとうございます。引き続き、良い夏休みをお過ごしください。

裏面もご覧ください♪

夏休みよろしくお願いします。

夏休みになりました。阿南中での勤務も四ヶ月が過ぎました。途中、夏風邪を引き、一日お休みをいただきましたが、何とか健康に、楽しく充実した日々を過ごすことができました。このお便りは、少なくとも月一回発行し、みなさんに思いを伝えたいと思っておりましたが、元来サボりの性格ですので、約三ヶ月ぶりの発行となりました。改めて保護者の皆様に「いつも本当にありがとうございます。」という言葉をお伝えさせていただきます。

朝、校門に立っていると、やはり生徒は私たち教職員にとって元気の素なのだなと感じます。雨の日も、風の日も、猛暑の日も、元気に登校してくれる生徒たち。毎日送り迎えをしてくれている保護者の皆様。本当にありがとうございます。

手を振ってくれる人、大きな声であいさつしてくれる人、にこっと笑ってくれる人、黙ってうなずいてくれる人・・・、一人一人の存在が私を元気づけてくれます。私は生徒たちのお陰で「生かされている」のだなと実感します。そして生徒たち一人一人は、本当にかけがえのない存在なのだと感じます。

様々な行事がありました。修学旅行では、天気にも恵まれ、生徒たちのはじけるような笑顔や、真剣に平和学習に取り組む姿を見て、修学旅行は沖縄で大正解だったな、そして私も一緒に行くことができて本当に良かったなと思いました。

夏季総体など、さまざまな大会や、発表の場もありました。四国大会出場を決めた部の試合会場では、他校の先生から「おめでとうございます。」と言われ、「私は何もしてないのに・・・。」と思いながらも、誇らしい気持ちになりました。選手達に「応援ありがとうございました。」等と言われ、涙が出るほど嬉しくなりました。つくづく生徒たちに「生かされている」と感じる毎日です。

～～

私には、思ったことをいつもズバッと言ってくれる大切な友人がいます。先日は、「岡田は、学校楽しいっていつも言ってるけど、悩んでいたり困っている生徒や保護者もおるんやろ。校長がのんきに楽しいなんて言ってたらあかんのちゃうか。」と言われました。
このことは私がずっと考えてきたことでもあります。

試合に勝つこと、賞をいただくこと、それは嬉しいし、誇らしく思います。でも、それが阿南中のすべてであるなどと思っているわけでは決してありません。現在の本校生徒464名は464とおりの思いや悩みと共に日々を過ごしています。思春期の子どもたちの心は私たちの想像を遙かに超えて、純粋でそして複雑だと感じます。そして子どもたちを支える保護者の方々の悩みも尽きることはないのだろうと思います。

昨今ときおり耳にする。「学校がすべてではない」という言葉を否定するつもりはありません。しかし、私が愛する「学校教育」そして「阿南中学校」を、もっともっと一人一人にとって魅力ある、そして安心できるものにしていきたい、私はそう願っています。
不十分な面が多々あることは十分承知しております。しかしながら、信頼する阿南中教職員と共に、誠実に教育活動に取り組んでまいりたいと考えています。

夏季休業中も、お困りのことなどございましたら、気軽にご相談いただければと存じます。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

まだまだ暑い日が続きます。ご自愛ください。